

# 『第165回 営業地区内の景気動向調査』

1. 調査内容	平成28年 7～ 9月期の実績 平成28年 10～ 12月期の予想		
2. 調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	60社
(業種別内訳)	製 造 業 21社	卸 売 業	4社
	小 売 業 13社	サ ー ビ ス 業	6社
	建 設 業 12社	不 動 産 業	4社
3. 調査担当	江差信用金庫 業務部 業務企画課		

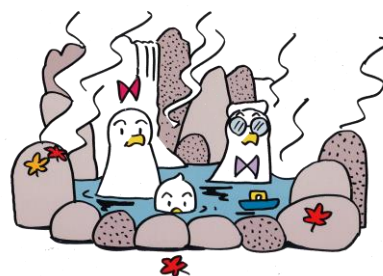
## ☆ 目 次 ☆

概況	P. 1
前期に比べた売上高の動き	P. 2
前期に比べた受注残・施工高の動き	P. 3
前期に比べた収益の動き	P. 4
前期に比べた販売価格（料金価格）の動き	P. 5
前期に比べた仕入価格の動き	P. 6
前期に比べた在庫の動き	P. 7
前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
前年同期に比べた売上額の動き	P. 9
前年同期に比べた収益の動き	P. 10
前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
前期に比べた残業時間の動き	P. 12
前期に比べた人手の動き	P. 13
前期に比べた借入金の動き及び難易度	P. 14
前期に比べた設備投資の動き	P. 15
前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
経営上の問題点	P. 17
当面の重点経営施策	P. 18
特別調査 … 「金融サービスにおけるIT利活用と中小企業」①	P. 19
特別調査 … 「金融サービスにおけるIT利活用と中小企業」②	P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。

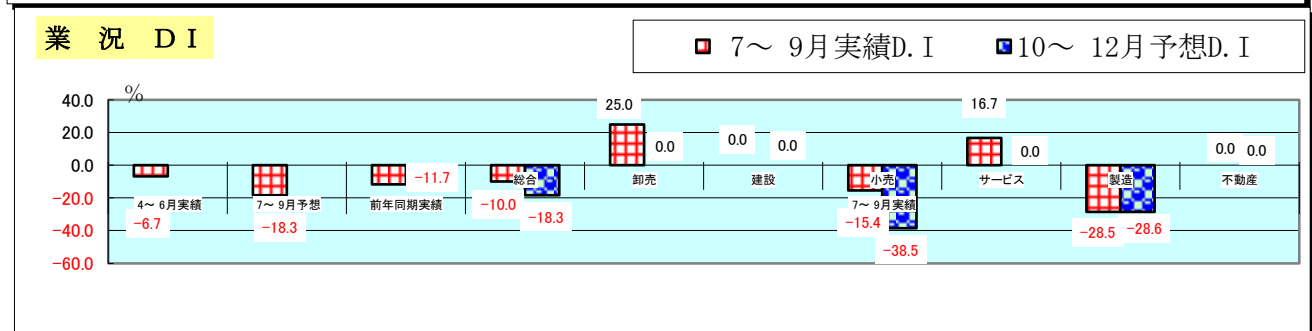
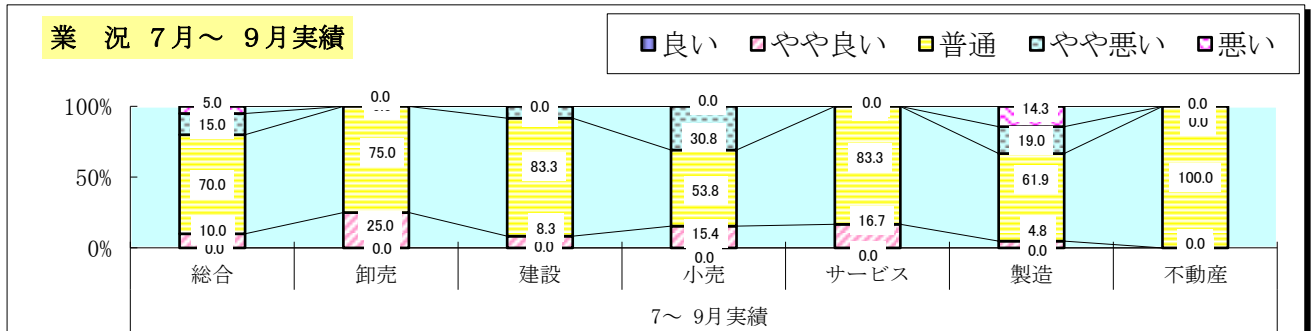


URL <http://www.e-shinkin.co.jp>



# 1. 概 況

概 況	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						-6.7	
7～9月予想						-18.3	
前年同期実績						-11.7	
7～9月実績総合	0.0	10.0	70.0	15.0	5.0	-10.0	-18.3
卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0
建設	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	0.0
小売	0.0	15.4	53.8	30.8	0.0	-15.4	-38.5
サービス	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0
製造	0.0	4.8	61.9	19.0	14.3	-28.5	-28.6
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



## ◇ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

平成28年7月～9月期の業況判断D.I.は△10.0と4～6月期(前期)に比べ3.3ポイント悪化となりましたが、前年同期比では1.7ポイント改善を示しました。

今期売上額判断D.I.は1.7と前期比1.6ポイント改善、収益判断D.I.は△5.0と前期比11.7ポイントの悪化となりました。

平成28年10月～12月期(来期)の予想業況判断D.I.は△18.3と、今期実績比8.3ポイントの悪化が予想されており、経営者のマインドは業況の低下を見込んでいます。

## ◇ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況] (信金中央金庫地域・中小企業研究所調べ)

16年7～9月期(今期)の業況判断D.I.は△10.1と、前期に比べ1.3ポイントの小幅改善となった。

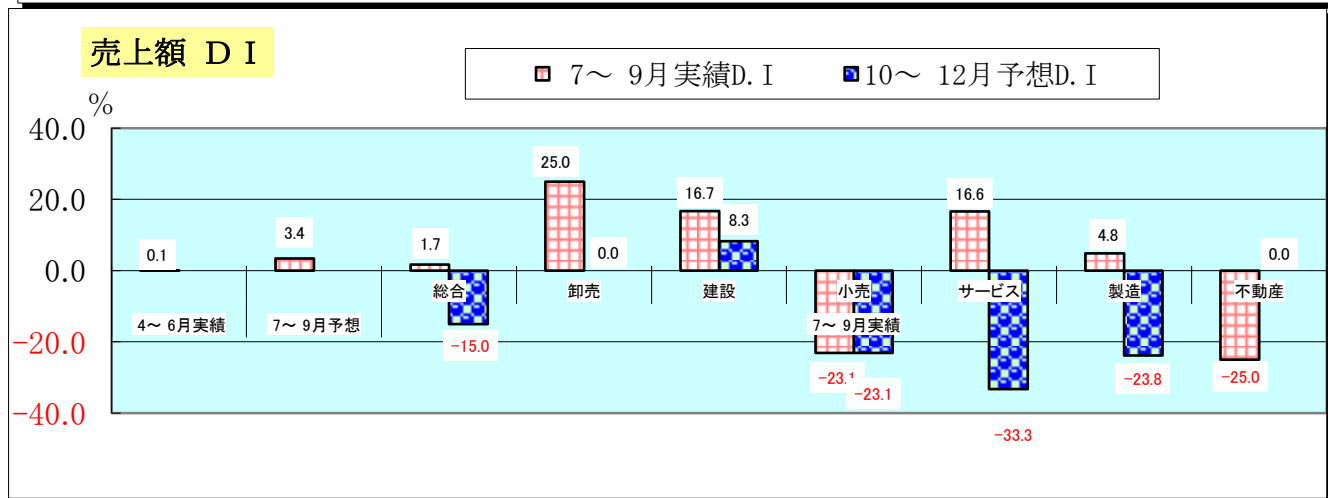
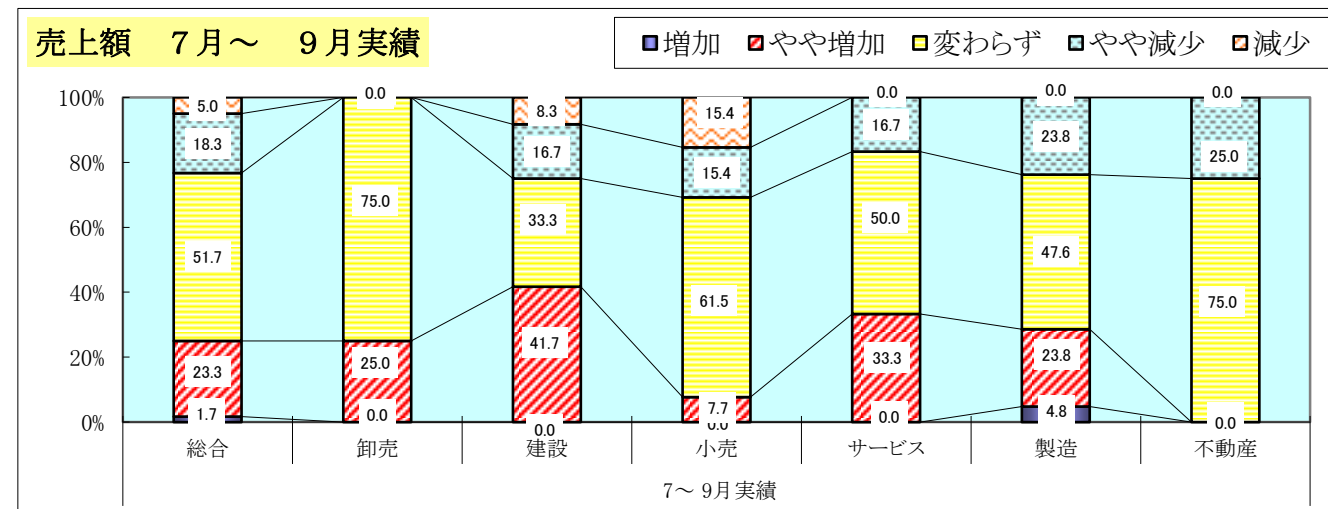
収益面では、前年同期比売上額判断D.I.が△8.2と前期比0.1ポイント改善、収益の判断D.I.は△9.2と同0.4ポイント改善した。販売価格判断D.I.は△1.4と、同0.3ポイント低下した。人手過不足判断D.I.は△17.6と、マイナス幅が同2.0ポイント拡大し人手不足感が三四半期ぶりに強まった。業種別の業況判断D.I.は、製造業、サービス業、建設業の3業種で改善した。地域別では、11地域中、東北、近畿を除く9地域で横ばいないし改善した。

16年10～12月期(来期)の予想業況判断D.I.は△5.4、今期実績比4.7ポイントの改善見通しである。業種別には、不動産業を除く5業種で、地域別には11地域中、北海道を除く10地域で改善する見通しにある。

## 2. 前期に比べた動き

### (1) 売上額の動き

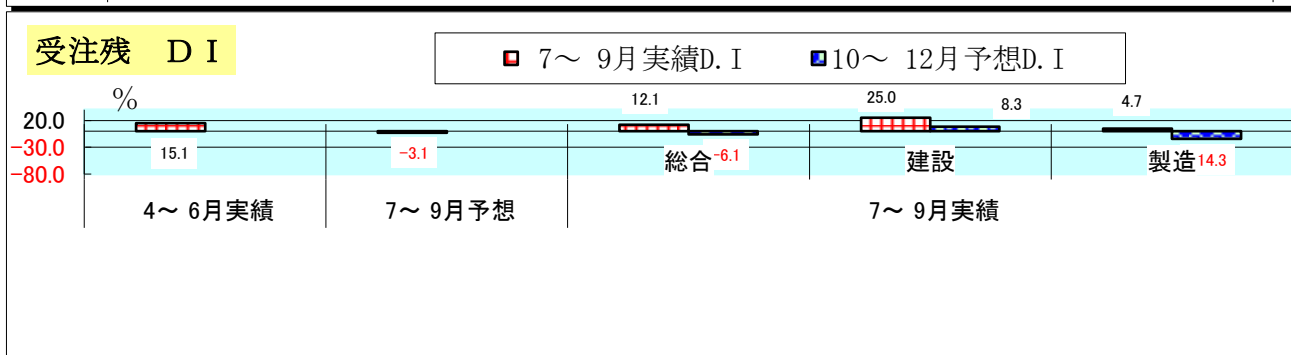
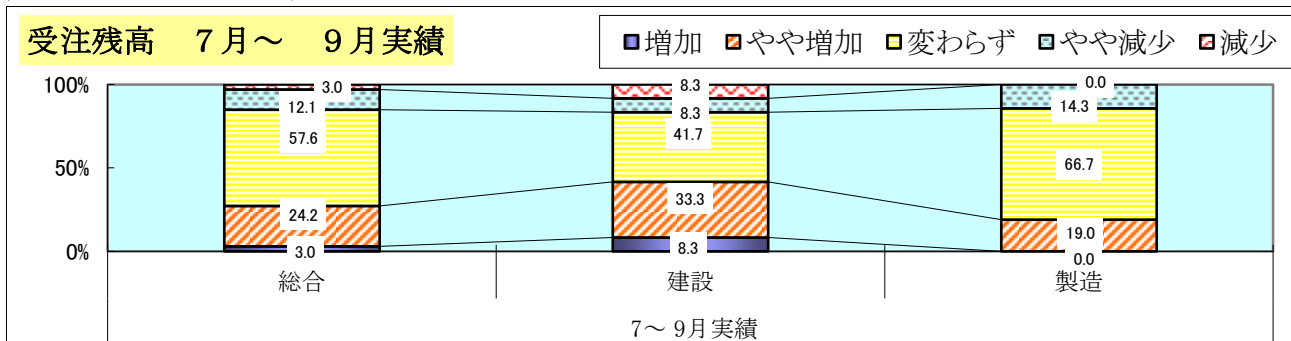
売上額	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						0.1	
7～9月予想						3.4	
7～9月実績	1.7	23.3	51.7	18.3	5.0	1.7	-15.0
卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0
建設	0.0	41.7	33.3	16.7	8.3	16.7	8.3
小売	0.0	7.7	61.5	15.4	15.4	-23.1	-23.1
サービス	0.0	33.3	50.0	16.7	0.0	16.6	-33.3
製造	4.8	23.8	47.6	23.8	0.0	4.8	-23.8
不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	0.0



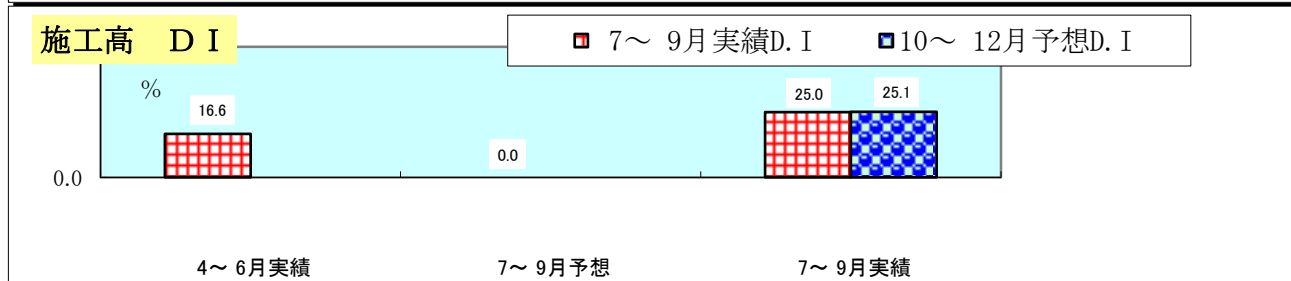
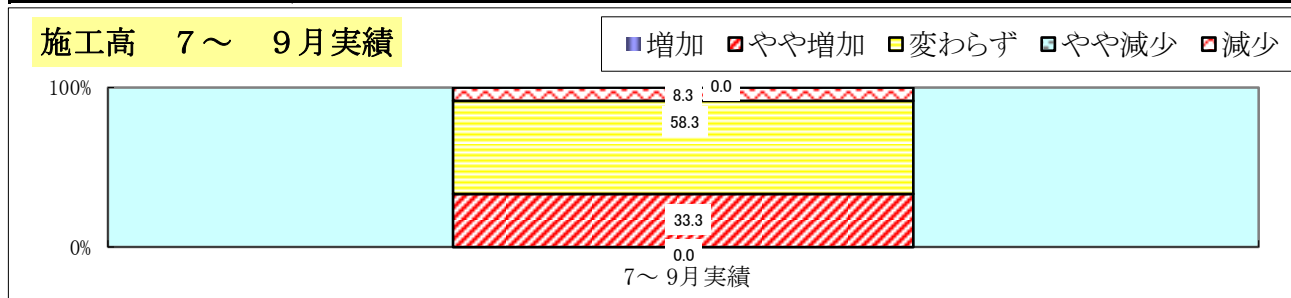
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」した企業は全体の25.0%、「減少」「やや減少」した企業は23.3%を示し、D.I.は1.7となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I.0.1から1.6ポイント改善を示したものの、前回調査における今期の予測D.I.3.4からは1.7ポイント下回った。
- 業種別の今期D.I.は、小売業・不動産業を除いた他の業種全てで上昇傾向を示しています。
- 10～12月期の売上額予想D.I.は-15.0で、7～9月実績より16.7ポイントの下降を予想しています。

## (2) 受注残・施工高の動き

受注残高	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						15.1	
7～9月予想						-3.1	
7～9月実績 総合	3.0	24.2	57.6	12.1	3.0	12.1	-6.1
建設	8.3	33.3	41.7	8.3	8.3	25.0	8.3
製造	0.0	19.0	66.7	14.3	0.0	4.7	-14.3



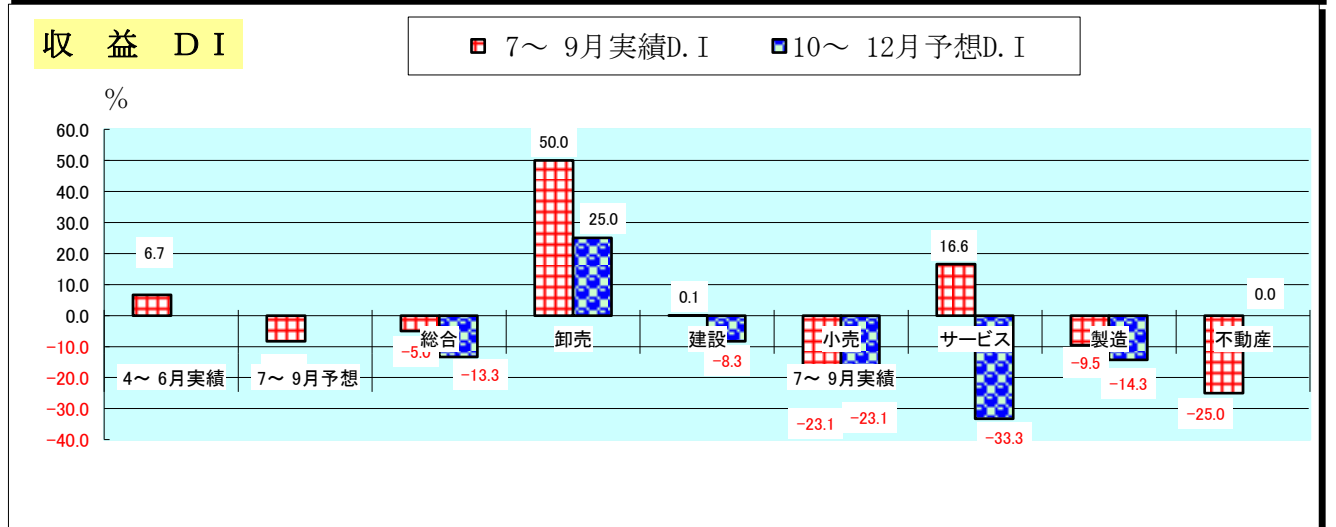
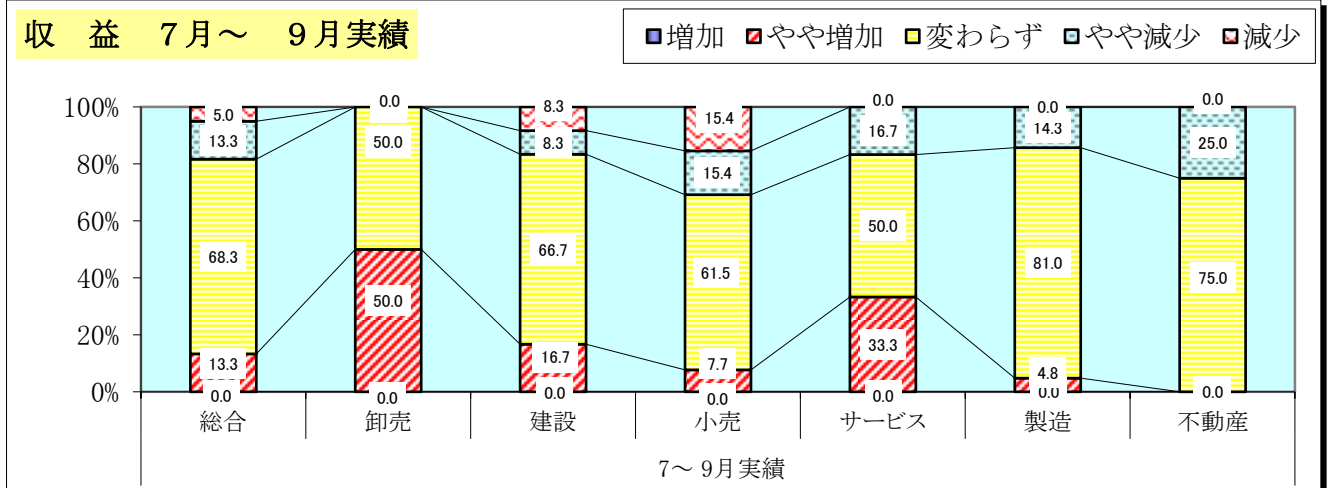
施工高	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						16.6	
7～9月予想						0.0	
7～9月実績	0.0	33.3	58.3	0.0	8.3	25.0	25.1



- 受注残(製造業、建設業のみ)D.I. は12.1で前期実績のD.I. 15.1に対し3.0ポイントの悪化、前期調査における今期の予想D.I. △3.1に対しては15.2ポイント上回った。  
また、10～12月期の受注残予想D.I. は△6.1で、今期実績対比18.2ポイントの下降を予想しています。
- 施工高(建設業のみ)D.I. は25.0で、前期実績D.I. 16.6に対しては8.4ポイント、前回調査における今期予想D.I. 0.0に対しても25.0ポイント上回った。  
また、10～12月期の施工高予想D.I. は25.1で、今期実績対比0.1ポイントの上昇を予想しています。

### (3) 収益の動き

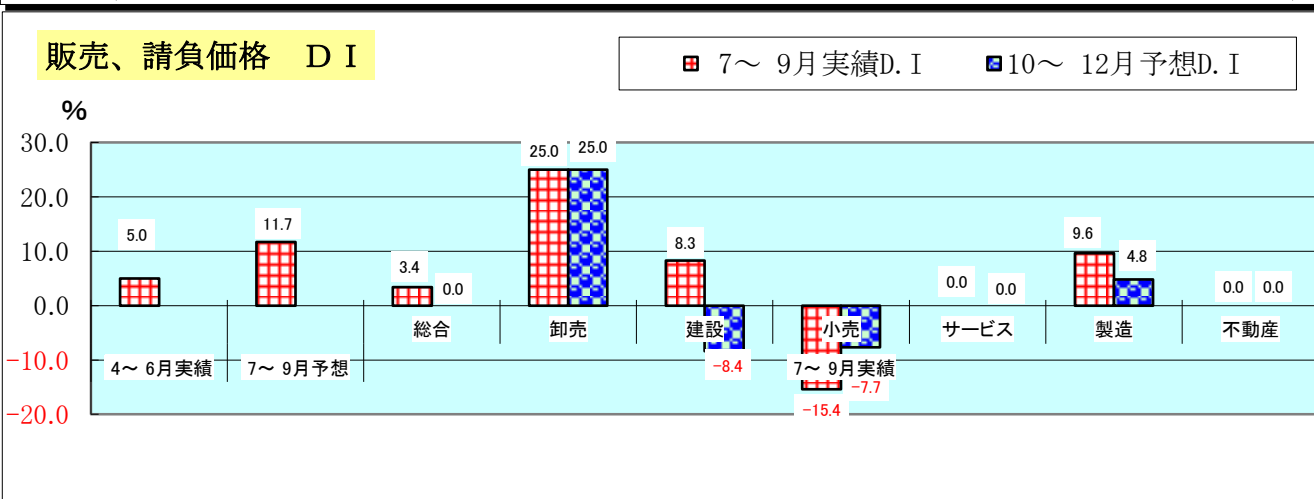
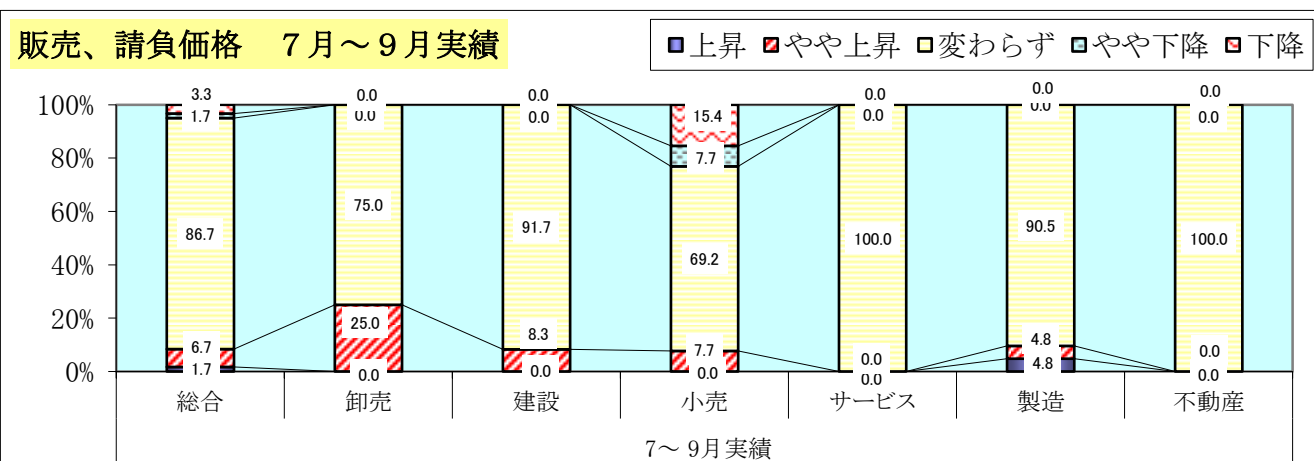
収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績							6.7	
7～9月予想							-8.3	
7～9月実績	総合	0.0	13.3	68.3	13.3	5.0	-5.0	-13.3
	卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	建設	0.0	16.7	66.7	8.3	8.3	0.1	-8.3
	小売	0.0	7.7	61.5	15.4	15.4	-23.1	-23.1
	サービス	0.0	33.3	50.0	16.7	0.0	16.6	-33.3
	製造	0.0	4.8	81.0	14.3	0.0	-9.5	-14.3
	不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	0.0



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」した企業は13.3%、「やや減少」「減少」した企業は18.3%でD.I.は△5.0となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I.6.7から11.7ポイント悪化したものの、前回調査における今期予想D.I.△8.3に対しては3.3ポイントの上昇を示しました。
- 業種別の今期D.I.は、小売業・製造業・不動産業で減少傾向を示しています。
- 10～12月期の収益予想D.I.は△13.3で、7～9月期実績対比8.3ポイントの下降を予想しています。

#### (4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

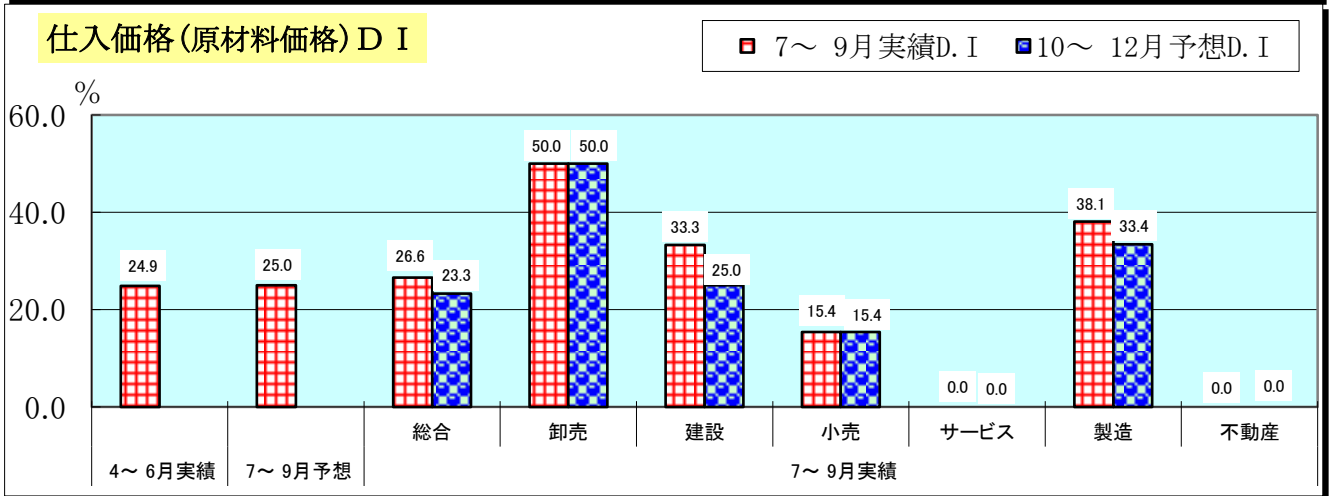
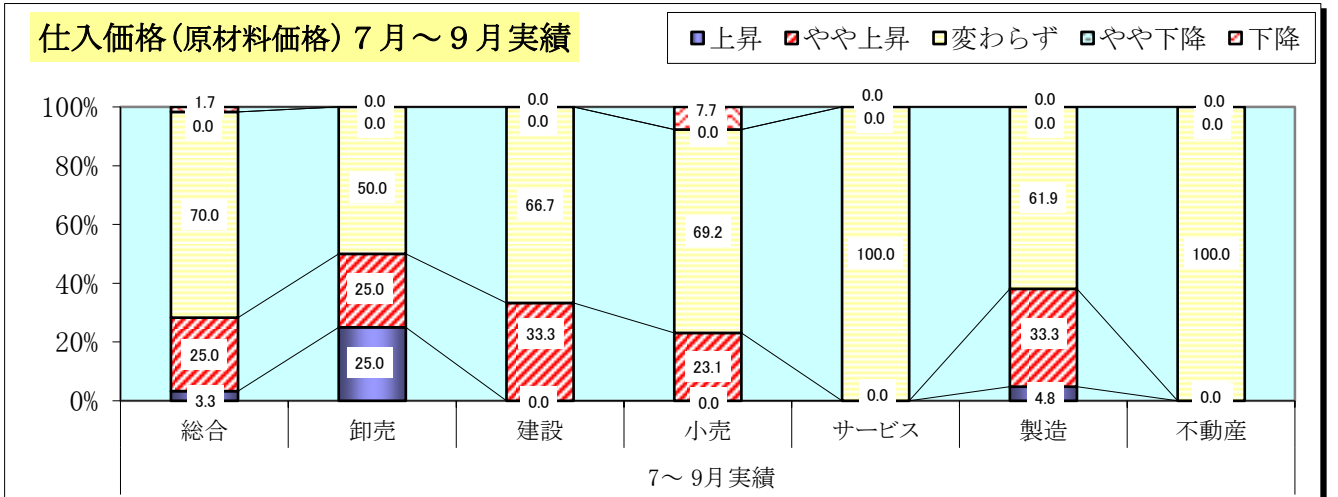
販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						5.0	
7～9月予想						11.7	
7～9月実績 総合	1.7	6.7	86.7	1.7	3.3	3.4	0.0
卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0
建設	0.0	8.3	91.7	0.0	0.0	8.3	-8.4
小売	0.0	7.7	69.2	7.7	15.4	-15.4	-7.7
サービス	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
製造	4.8	4.8	90.5	0.0	0.0	9.6	4.8
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が8.4%、「やや下降」「下降」と回答している企業が5.0%となり、D.I.は3.4となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. 5.0から1.6ポイント、前回調査における今期予想D.I. 11.7に対しても8.3ポイントの下降を示しました。
- 業種別では、小売業を除いた他の業種全てで横這い又は上昇傾向を示しています。
- 10～12月期の販売価格予想D.I.は0.0で、7～9月期実績対比3.4ポイントの下降傾向を予想しています。

### (5) 仕入価格（原材料価格）の動き

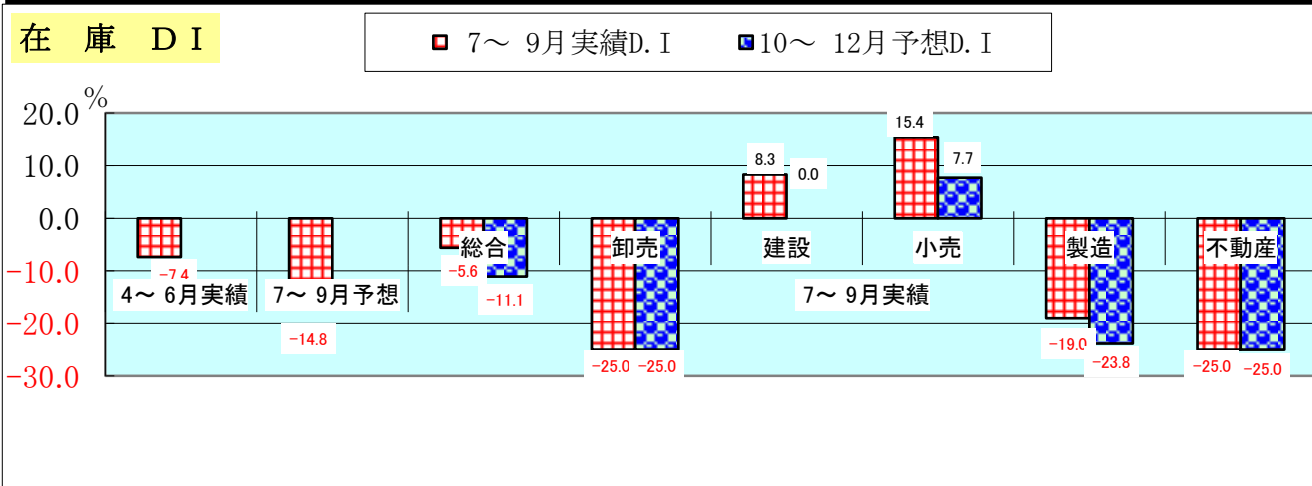
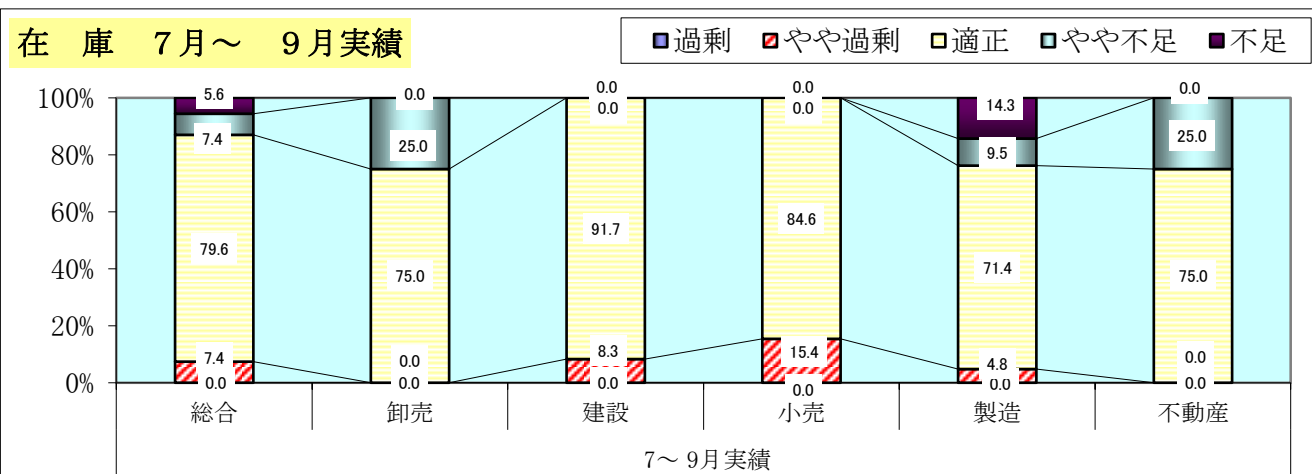
仕入価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績							24.9	
7～9月予想							25.0	
7～9月実績	総合	3.3	25.0	70.0	0.0	1.7	26.6	23.3
	卸売	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	建設	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	25.0
	小売	0.0	23.1	69.2	0.0	7.7	15.4	15.4
	サービス	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	製造	4.8	33.3	61.9	0.0	0.0	38.1	33.4
	不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が28.3%、「やや下降」「下降」と回答している企業が1.7%となり、今期実績D.Iは26.6となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I. 24.9から1.7ポイント、前回調査における今期予想D.I. 25.0に対しても1.6ポイントの上昇を示しました。
- 業種別では全ての業種で横這い又は上昇傾向を示しました。
- 10～12月期の予想D.I.は23.3で、7～9月期実績対比3.3ポイントの下降を予想しています。

## (6) 在庫の動き

在庫	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						-7.4	
7～9月予想						-14.8	
7～9月実績 総合	0.0	7.4	79.6	7.4	5.6	-5.6	-11.1
卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0
建設	0.0	8.3	91.7	0.0	0.0	8.3	0.0
小売	0.0	15.4	84.6	0.0	0.0	15.4	7.7
製造	0.0	4.8	71.4	9.5	14.3	-19.0	-23.8
不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0

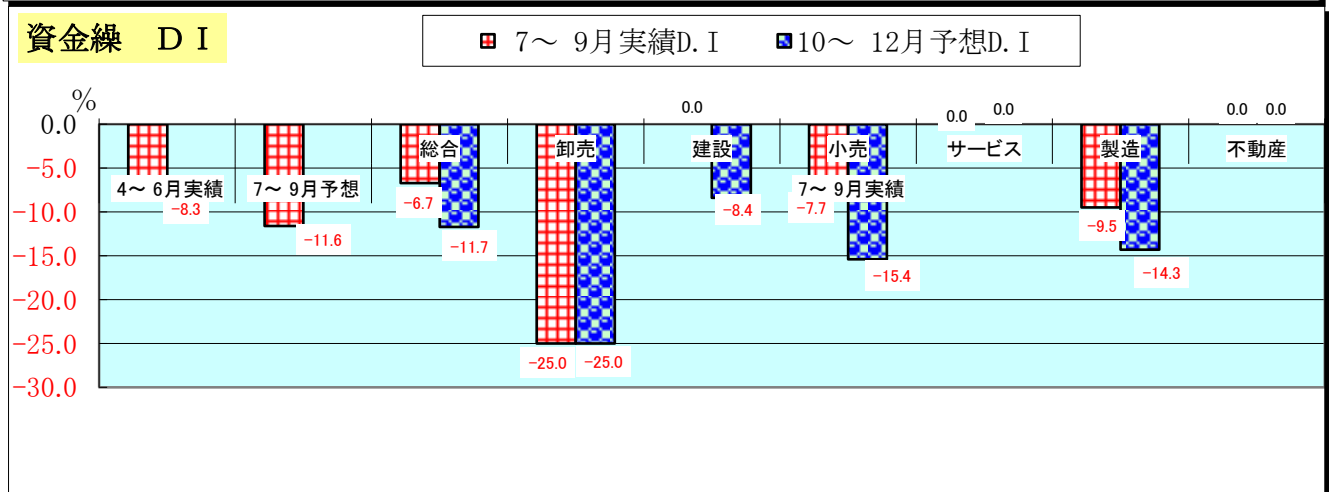
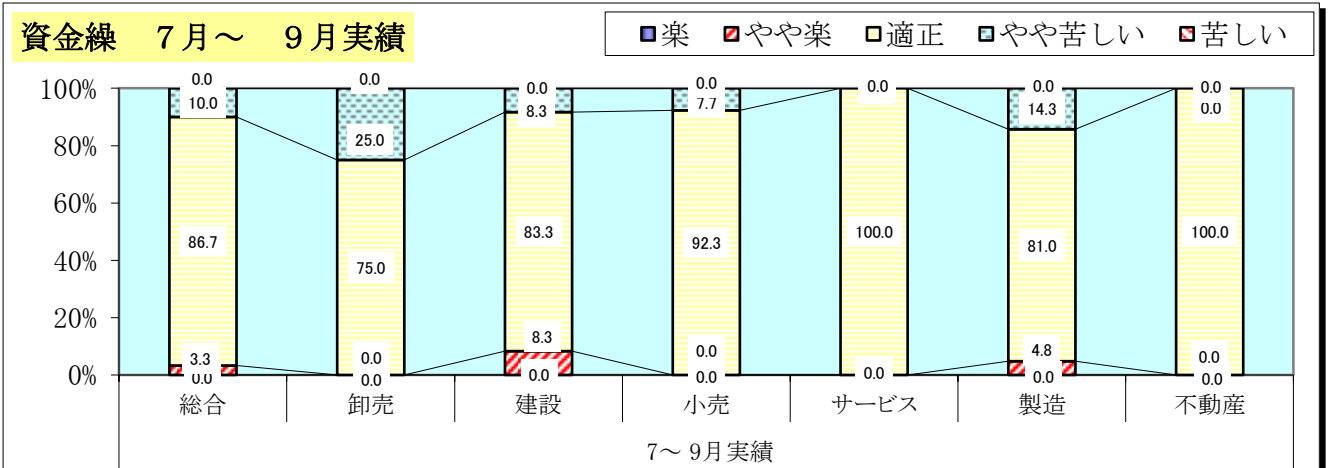


- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」と回答している企業が7.4%、「やや不足」「不足」と回答している企業が13.0%となり、今期D.I.は△5.6となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I. △7.4から1.8ポイント、前回における今期予想D.I. △14.8に対しては9.2ポイントの過剰を示しました。
- 業種別では、建設業・小売業を除く全ての業種で不足傾向となっています。
- 10～12月期の予想D.I.は△11.1で、7～9月期実績対比5.5ポイントの悪化（不足傾向）を予想しています。



## (7) 資金繰りの動き

資金繰	楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I	
4～6月実績						-8.3		
7～9月予想						-11.6		
7～9月実績	総合	0.0	3.3	86.7	10.0	0.0	-6.7	-11.7
	卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0
	建設	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	-8.4
	小売	0.0	0.0	92.3	7.7	0.0	-7.7	-15.4
	サービス	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	製造	0.0	4.8	81.0	14.3	0.0	-9.5	-14.3
	不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



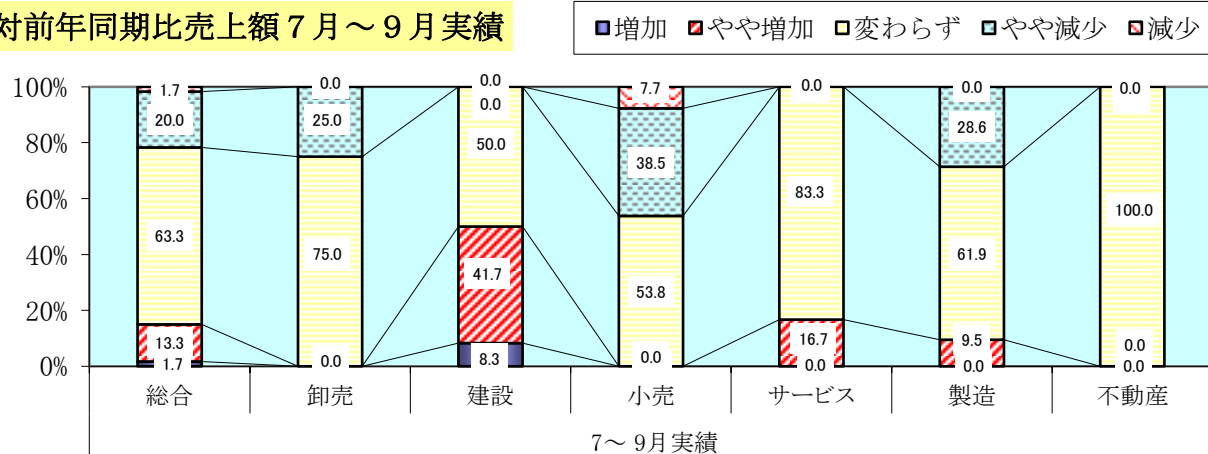
- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」と回答している企業が3.3%、「やや苦しい」「苦しい」と回答している企業が10.0%となり、今期D.I.は△6.7となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. △8.3から1.6ポイント、前回調査における今期予想D.I. △11.6に対しても4.9ポイントの良化を示しました。
- 業種別では、卸売業・小売業・製造業で資金繰りは苦しい傾向にあります。
- 10～12月期の予想D.I.は△11.7で、7～9月期実績対比5.0ポイントの悪化（苦しい傾向）を予想しています。

### 3. 対前年同期に比べた動き

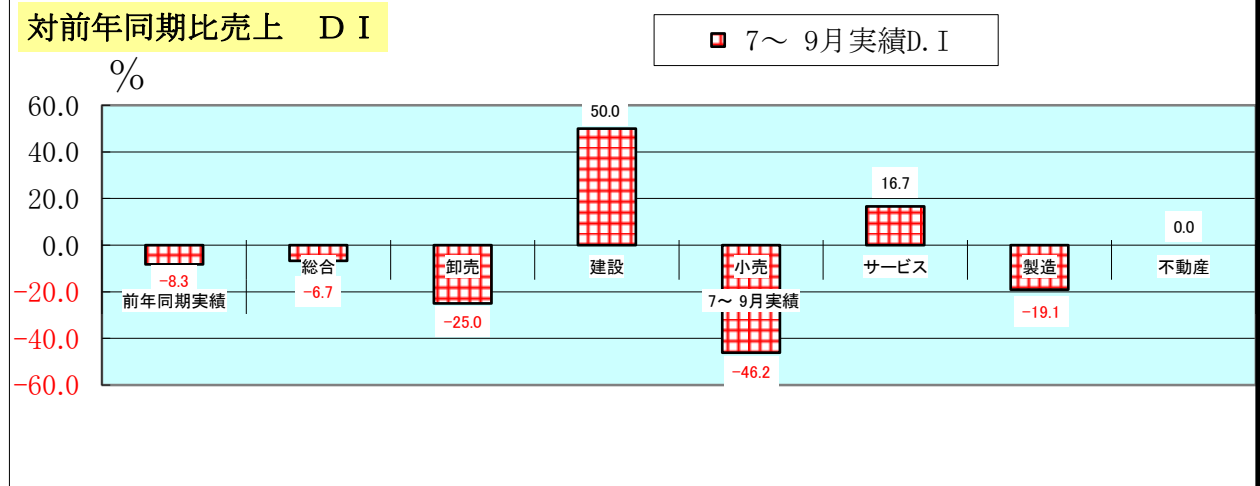
#### (1) 売上

対前年同期比売上	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I
前年同期実績						-8.3
7～9月実績 総合	1.7	13.3	63.3	20.0	1.7	-6.7
卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0
建設	8.3	41.7	50.0	0.0	0.0	50.0
小売	0.0	0.0	53.8	38.5	7.7	-46.2
サービス	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	16.7
製造	0.0	9.5	61.9	28.6	0.0	-19.1
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

対前年同期比売上額 7月～9月実績



対前年同期比売上 D I



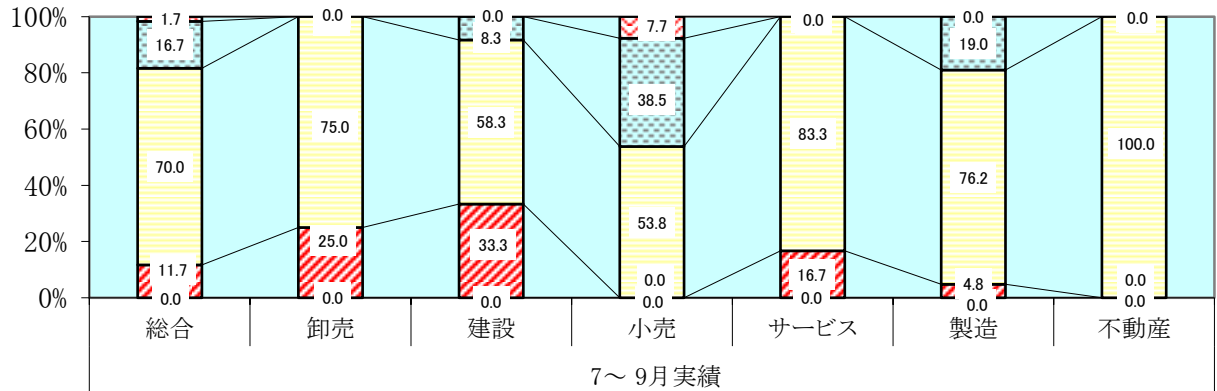
- 前年同期に比べた売上実績については、「増加」「やや増加」と回答している企業が15.0%、「やや減少」「減少」と回答している企業が21.7%となり、今期D.I.は△6.7となりました。
- 今期実績は、前年同期実績D.I. △8.3に対し1.6ポイントの改善を示しました。
- 業種別では、卸売業・小売業・製造業で減少傾向が窺われます。

## (2) 収益

対前年同期比収益	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I
前年同期実績						-20.0
7～9月実績						
総合	0.0	11.7	70.0	16.7	1.7	-6.7
卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0
建設	0.0	33.3	58.3	8.3	0.0	25.0
小売	0.0	0.0	53.8	38.5	7.7	-46.2
サービス	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	16.7
製造	0.0	4.8	76.2	19.0	0.0	-14.2
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

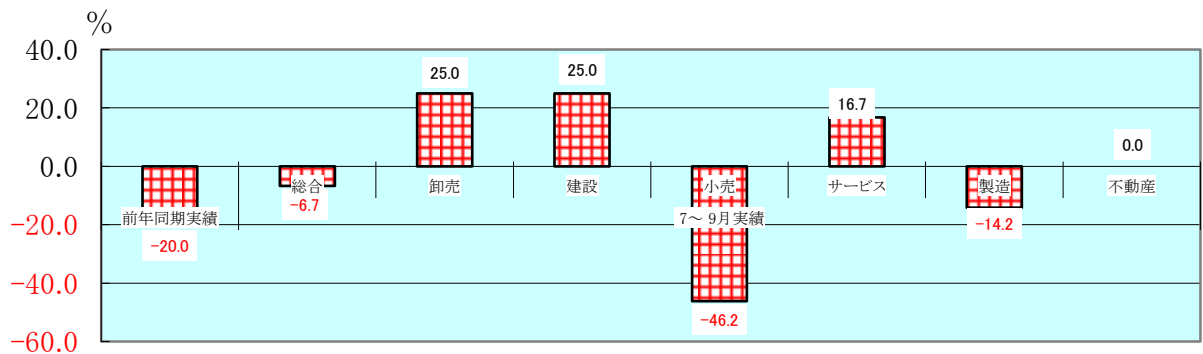
対前年同期比収益 7月～9月実績

■増加 ■やや増加 □変わらず ■やや減少 ■減少



対前年同期比収益 D I

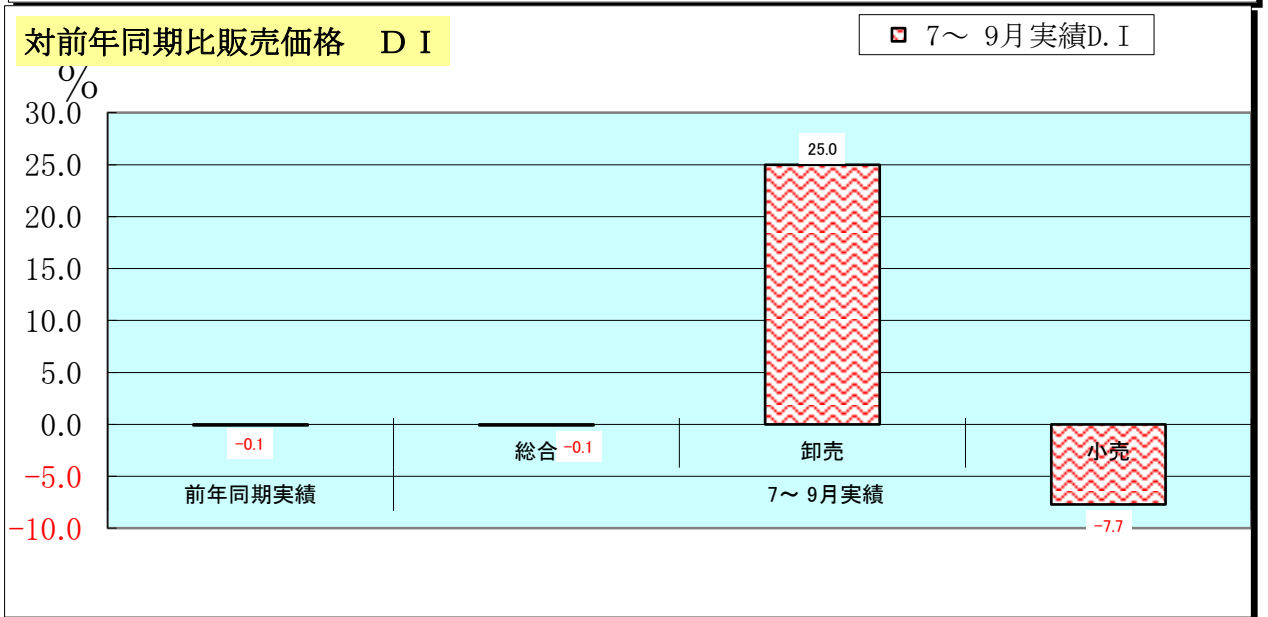
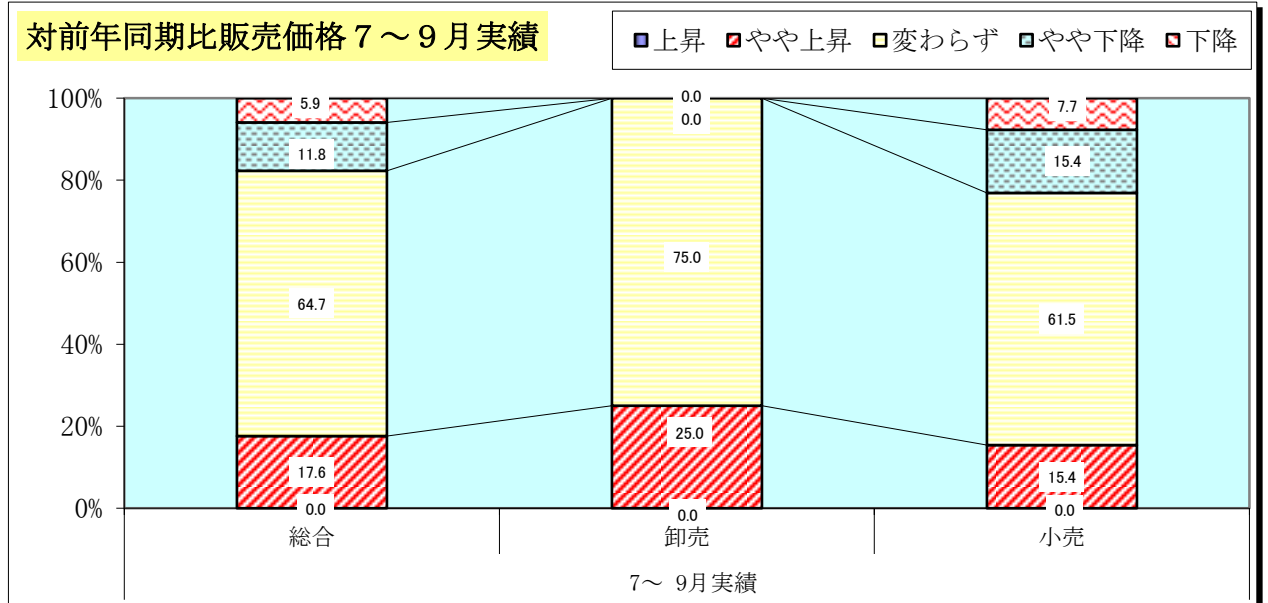
■ 7～9月実績D.I



- 収益については、「増加」「やや増加」と回答している企業が11.7%、「やや減少」「減少」と回答している企業が18.4%となり、今期D.I.は△6.7となりました。
- 今期実績は前年同期実績D.I. △20.0に対し、13.3ポイントの改善となりました。
- 業種別では、小売業・製造業で減少傾向が窺われます。

### (3) 販売価格

対前年同期比販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	7～9月実績D.I
前年同期実績						-0.1
7～9月実績 総合	0.0	17.6	64.7	11.8	5.9	-0.1
卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0
小売	0.0	15.4	61.5	15.4	7.7	-7.7

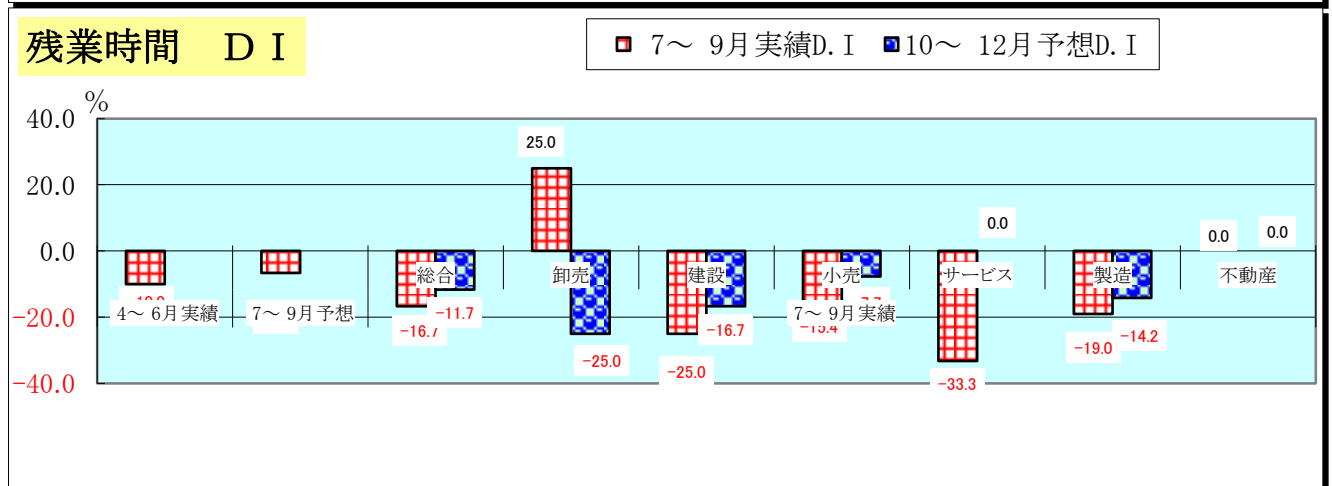
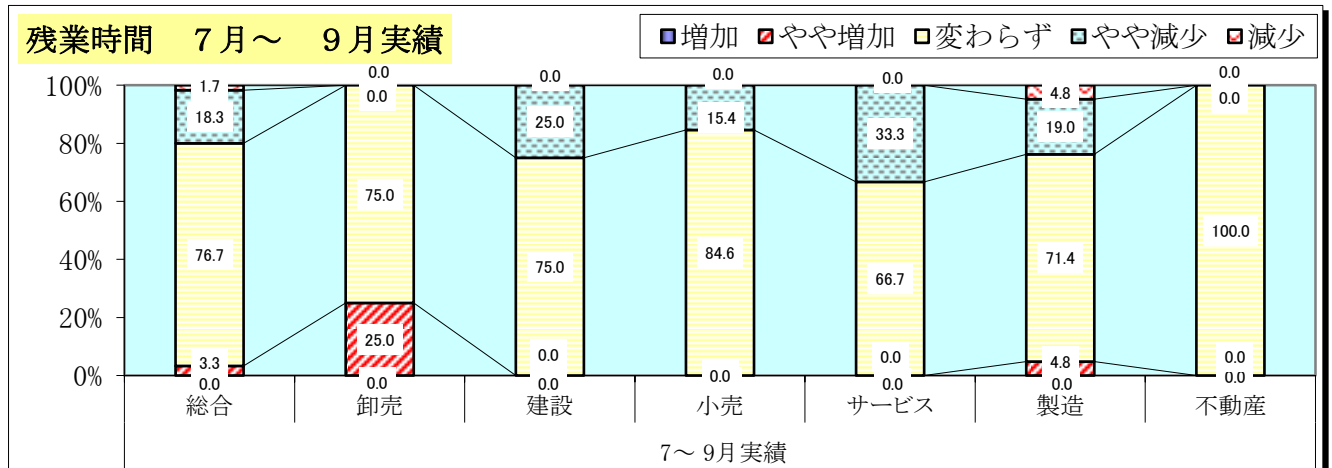


- 販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」と回答している企業が17.6%、「やや下降」「下降」と回答している企業が17.7%となり、D.I.は△0.1となりました。
- 今期実績は前年同期実績D.I. △0.1に対し横這いを示しました。
- 業種別では、卸売業が上昇しております。

## 4. 雇用面の動き

### (1) 残業時間

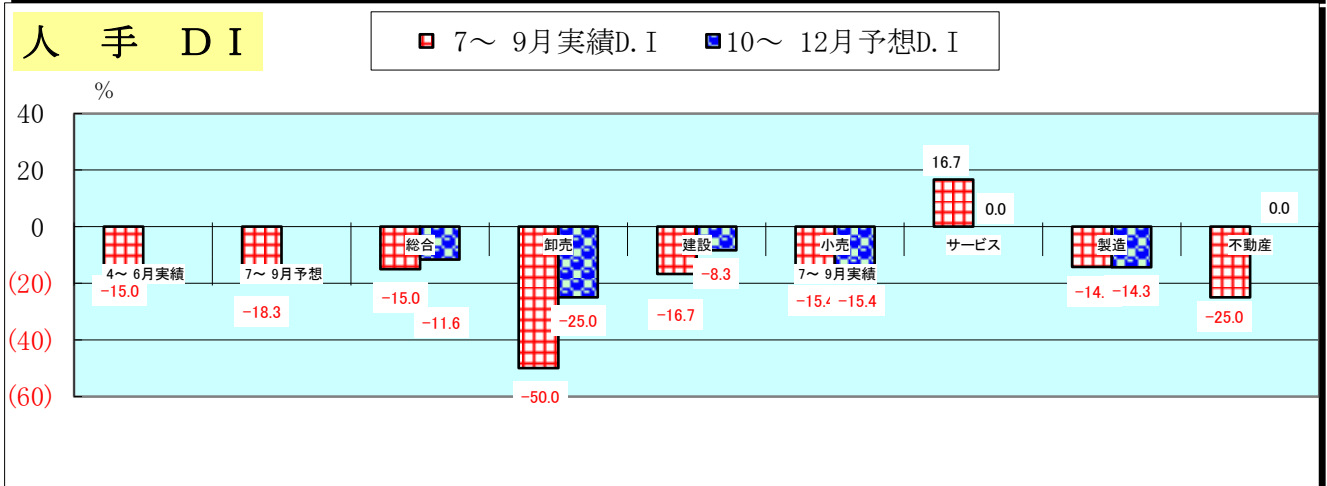
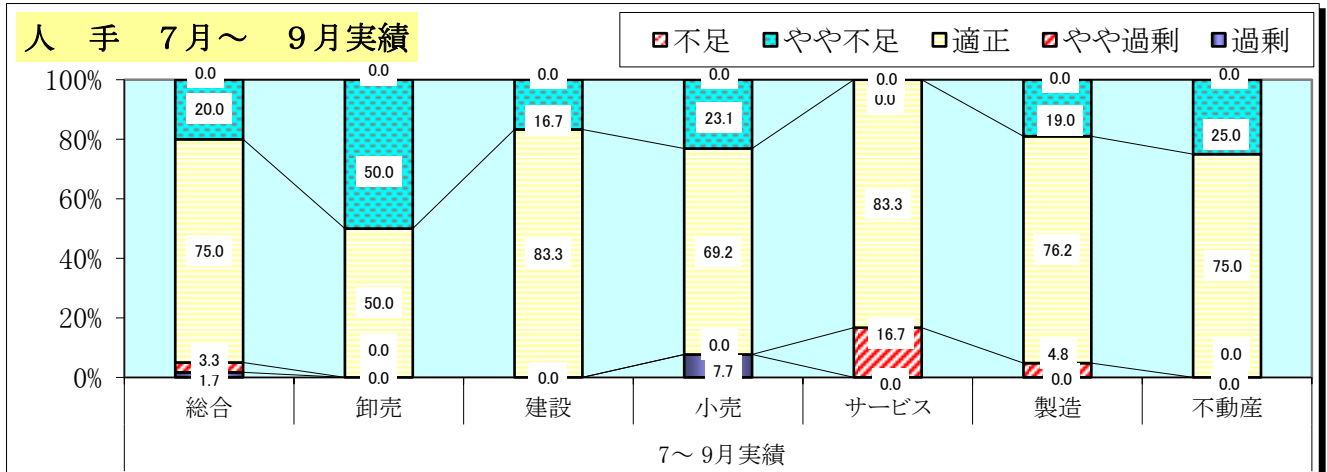
残業時間	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						-10.0	
7～9月予想						-6.7	
7～9月実績							
総合	0.0	3.3	76.7	18.3	1.7	-16.7	-11.7
卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	-25.0
建設	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-16.7
小売	0.0	0.0	84.6	15.4	0.0	-15.4	-7.7
サービス	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	-33.3	0.0
製造	0.0	4.8	71.4	19.0	4.8	-19.0	-14.2
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 残業時間については、「増加」「やや増加」と回答している企業が3.3%、「やや減少」「減少」と回答している企業が20.0%となりD.I.は△16.7となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. △10.0から6.7ポイント、前回調査における今期予想D.I. △6.7に対しては10.0ポイントの減少を示しました。
- 業種別では、卸売業では増加、不動産業では横這い、他の業種では減少傾向を示しました。
- 10～12月期の予想D.I.は△11.7で、7～9月期実績より5.0ポイントの増加を予想しています。

## (2) 人手

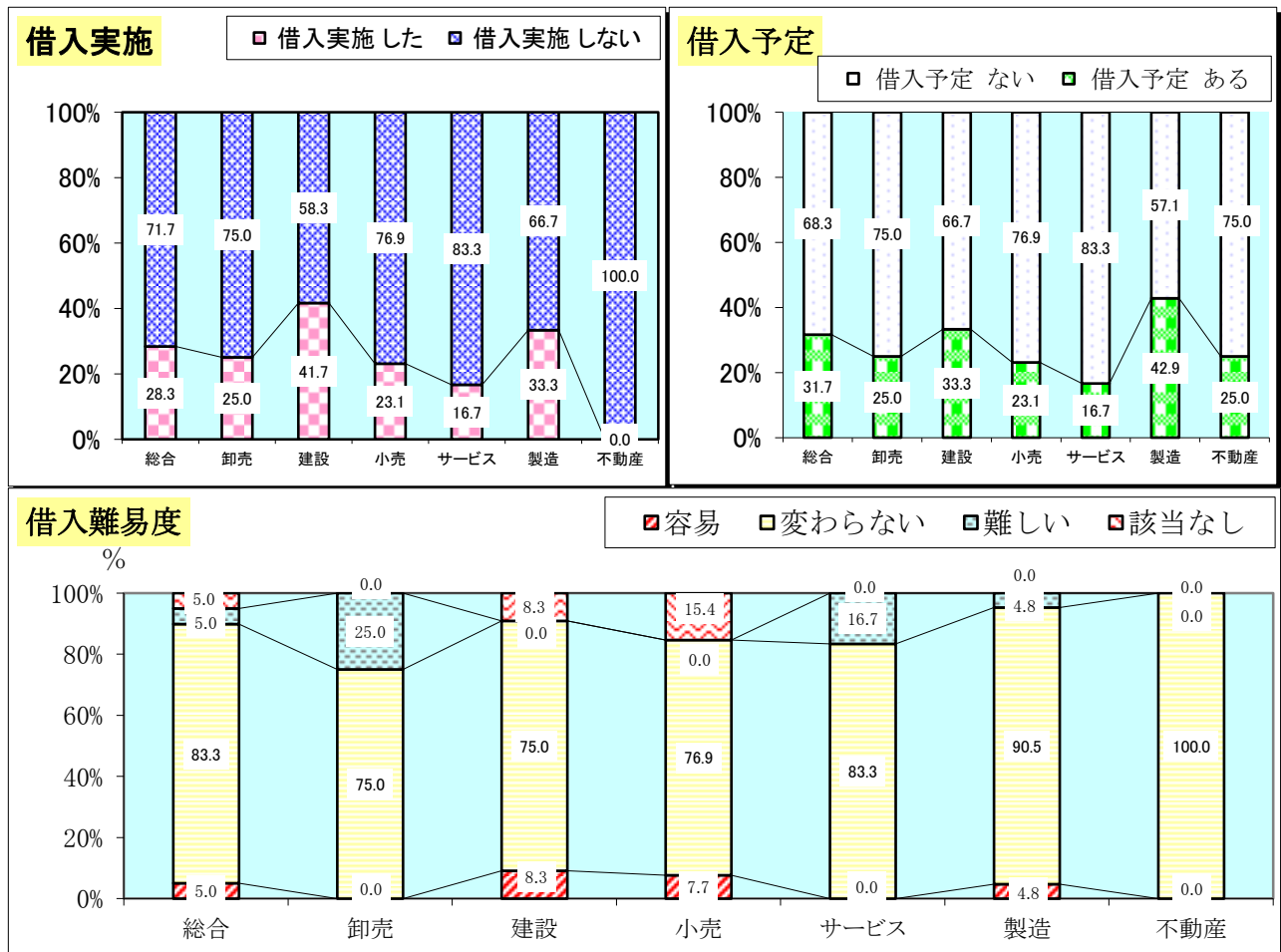
人手	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績						-15.0	
7～9月予想						-18.3	
7～9月実績							
総合	1.7	3.3	75.0	20.0	0.0	-15.0	-11.6
卸売	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-25.0
建設	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-8.3
小売	7.7	0.0	69.2	23.1	0.0	-15.4	-15.4
サービス	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0
製造	0.0	4.8	76.2	19.0	0.0	-14.2	-14.3
不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	0.0



- 人手の過不足については、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が5.0%、「やや不足」「不足」と回答している企業が20.0%となり、D.I.は△15.0となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. △15.0と同値、前回調査における今期予想D.I. △18.3に対しては3.3ポイントの過剰を示しました。
- 業種別では、サービス業を除く全ての業種で不足傾向となっています。
- 10～12月期予想D.I.は△11.6で、7～9月期実績D.I.より3.4ポイント過剰を予想しています。

## 5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	28.3	71.7	31.7	68.3	5.0	83.3	5.0	5.0
卸売	25.0	75.0	25.0	75.0	0.0	75.0	25.0	0.0
建設	41.7	58.3	33.3	66.7	8.3	75.0	0.0	8.3
小売	23.1	76.9	23.1	76.9	7.7	76.9	0.0	15.4
サービス	16.7	83.3	16.7	83.3	0.0	83.3	16.7	0.0
製造	33.3	66.7	42.9	57.1	4.8	90.5	4.8	0.0
不動産	0.0	100.0	25.0	75.0	0.0	100.0	0.0	0.0

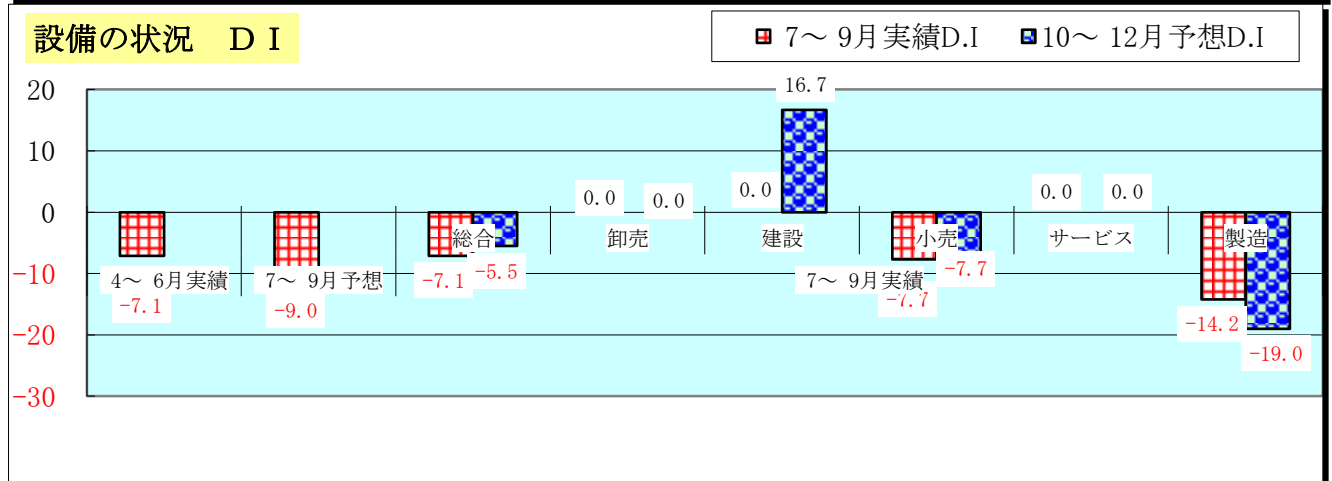
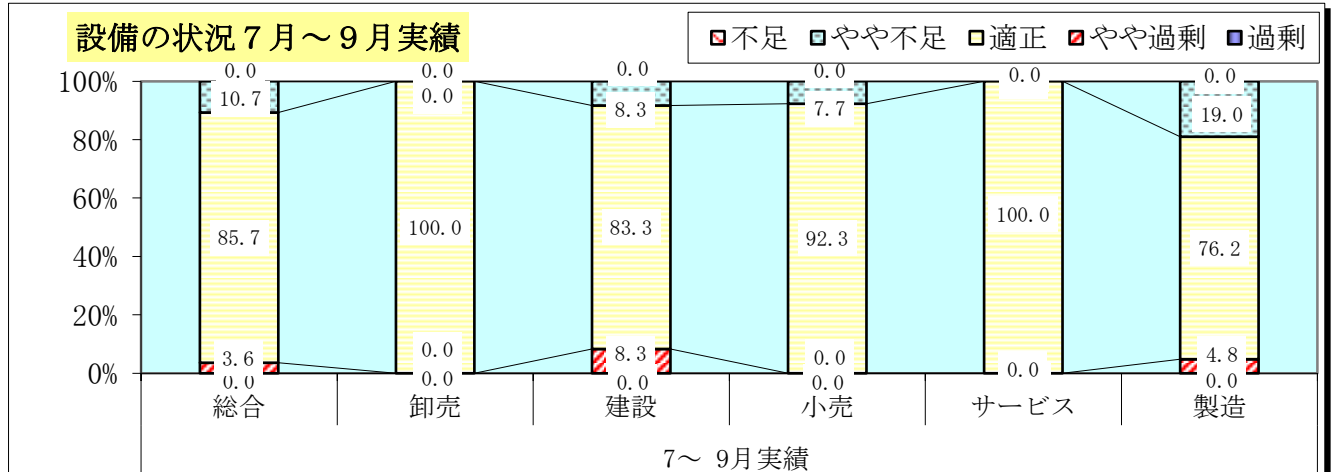


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体の28.3%であり、その内、不動産業を除く全ての業種で借入を実施しています。  
前期調査で借入実施率33.3%に対して、今期の借入実施企業の割合は5.0ポイント下降しています。
- 今後の借入予定では、31.7%の企業が「予定あり」と回答しています。  
業種別では、製造業42.9%、建設業33.3%となっております。
- 民間金融機関からの借入難易度について見ると、「変わらない」と回答した企業が83.3%（前回86.7%）、「難しい」は5.0%（前回5.0%）、「容易」は5.0%（前回1.7%）となっております。

## 6. 設備投資の動き

### (1) 設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	7～9月実績D.I	10～12月予想D.I
4～6月実績							-7.1	
7～9月予想							-9.0	
7～9月実績	総合	0.0	3.6	85.7	10.7	0.0	-7.1	-5.5
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	16.7
	小売	0.0	0.0	92.3	7.7	0.0	-7.7	-7.7
	サービス	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	製造	0.0	4.8	76.2	19.0	0.0	-14.2	-19.0



- 設備の状況(不動産業を除く)について、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が3.6%、「不足」「やや不足」と回答している企業が10.7%となり、今期D.I.は△7.1%となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I. △7.1に対し同値、前回調査における今期予想D.I. △9.0に対しては1.9ポイント過剰を示しました。
- 業種別では、小売業・製造業で不足、他の業種では横這い傾向を示しました。
- 10～12月期予想D.I.は△5.5で、7～9月期実績D.I.より1.6ポイント過剰を予想しています。



## (2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
7～9月(件数)総合	1	4	3	1	14	0	34
卸売	0	0	0	0	0	0	4
建設	0	1	1	1	3	0	7
小売	1	1	1	0	10	0	0
サービス	0	0	0	0	0	0	6
製造	0	2	1	0	1	0	17

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
10～12月(件数)総合	2	4	4	1	10	0	37
卸売	1	2	0	0	0	0	2
建設	1	1	0	0	0	0	11
小売	0	0	2	1	10	0	0
サービス	0	0	0	0	0	0	6
製造	0	1	2	0	0	0	18

- 設備投資の実施状況は、「実施した」企業が延べ23件(全体の38.3%)で前期の21件を2件上回りました。

業種別内訳では、小売業13件、建設業6件、製造業4件が実施しました。

実施した設備内容は「車両」14件、「機械新增設」4件、「機械更改」3件、「土地建物」・「事務機器」1件となっています。

- 来期の設備投資の予定を見ると、「予定あり」と回答した企業は延べ21社(全体の35.0%)となっています。

業種別内訳では小売業13件、卸売業・製造業3件、建設業2件が予定されています。

設備投資計画の内容を見ると、「車両」10件、「機械新增設」・「機械更改」各4件、「土地建物」2件、「事務機器」1件を予定しています。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）

（複数回答）

（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	1	1	7	8	6	5	1	3	7	6	1	1	23	24	16.3	17.0
同業者間の競争激化	0	0	5	3	6	5	0	1	3	2	3	3	17	14	12.1	9.9
利幅の縮小	1	1	2	7	2	3	1	3	7	6	2	2	15	22	10.6	15.6
人件費の増加	0	0	0	1	0	1	1	1	0	2	0	0	1	5	0.7	3.5
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	1	1	0	0	0	0	3	2	5	7	0	0	9	10	6.4	7.1
人件費以外の経費の増加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.7
大手企業（大型店）との競争激化	1	1	0	1	2	2	0	0	0	0	1	1	4	5	2.8	3.5
合理化の不足	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0.7	0.7
天候の不順	1	1	1	2	3	4	1	0	1	1	0	0	7	8	5.0	5.7
代金回収の悪化	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.7	0.0
原材料高・材料価格の上昇	0	0	2	4	0	0	2	0	11	9	0	0	15	13	10.6	9.2
地場産業の衰退	0	0	0	0	4	1	1	1	1	1	0	0	6	3	4.3	2.1
集客力の低下	0	0	1	1	3	3	0	0	0	0	0	0	4	4	2.8	2.8
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
為替レートの変動	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0.7	0.7
販売商品の不足・商品物件の不足	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	0.7	1.4
販売納入先からの値下げ要請	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	2	0.7	1.4
人手不足	1	2	3	0	2	2	1	0	6	6	0	0	13	10	9.2	7.1
商圏人口の減少	0	0	0	0	4	6	1	1	0	0	0	0	5	7	3.5	5.0
取引先の減少	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.7	0.0
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	1	1	0	0	0	0	5	0	0	0	6	1	4.3	0.7
輸入製品（商品）との競争激化	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2	1.4	1.4
問題なし	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.7	0.0
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0.7	0.7
流通経路競争の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.7	0.0
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取扱商品（業務）の陳腐化	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
仕入先からの値上り要請	1	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	0	4	2	2.8	1.4
下請けの確保難	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.7	0.7
合計	11	10	23	28	35	35	13	13	51	47	8	8	141	141	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

第1位～ 「売上の停滞・減少」 24 件  
 第2位～ 「利幅の縮小」 22 件  
 第3位～ 「同業者間の競争激化」 14 件

\*前期\*

第1位～ 「売上の停滞・減少」 23 件  
 第2位～ 「同業者間の競争激化」 17 件  
 第3位～ 「利幅の縮小」他 15 件

※上位3位の項目は前期と同様です。

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

	第 1 位	第 2 位	第 3 位
製造業	原材料高・材料価格の上昇 9	工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化 7	売上の停滞・減少 他 6
小売業	商圏人口の減少 6	売上の停滞・減少 5	同業者間の競争激化 5
建設業	売上の停滞・減少 8	利幅の縮小 7	原材料高・材料価格の上昇 4
サービス業	売上の停滞・減少 3	利幅の縮小 3	工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化 2

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）  
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	1	1	9	9	8	9	4	5	13	12	2	2	37	38	26.4	28.4
販路を広げる	3	3	5	5	0	0	3	4	8	9	1	1	20	22	14.3	16.4
情報力を強化する	0	1	3	6	0	0	0	0	9	6	3	3	15	16	10.7	11.9
人材を確保する	2	2	4	3	1	2	0	0	9	7	0	0	16	14	11.4	10.4
技術力を強化（高める）	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	2.9	2.2
流通経路の見直しをする	0	0	1	0	0	0	0	0	3	2	0	0	4	2	2.9	1.5
機械化を推進する	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	3	1	2.1	0.7
パート化を図る	0	1	2	1	3	3	1	2	1	1	0	0	7	8	5.0	6.0
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	2	2	1.4	1.5
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
新しい事業を始める	0	0	0	0	1	3	2	1	0	0	3	3	6	7	4.3	5.2
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	3	2	2.1	1.5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	5	2	3.6	1.5
特になし	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	3	3	2.1	2.2
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2	1.4	1.5
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.7	0.7
不動産の有効活動を図る	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
輸入品の取扱を増やす	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1.4	0.7
取引先を支援する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.7
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	3	2	2.1	1.5
営業時間を延長する	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	5	5	3.6	3.7
提携先を見つける	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0.7	0.7
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
教育訓練を強化する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.7	0.0
合計	8	8	28	28	32	30	13	14	48	43	11	11	140	134	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 38 件  
 第2位～ 「販路を広げる」 22 件  
 第3位～ 「情報力を強化する」 16 件

\*前期\*

第1位～ 「経費を節減する」 37 件  
 第2位～ 「販路を広げる」 20 件  
 第3位～ 「人材を確保する」 16 件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第 1 位		第 2 位	
製造業	経費を節減する	12	販路を広げる	9
建設業	経費を節減する	9	情報力を強化する	6
小売業	経費を節減する	9	営業時間を延長する	5
サービス業	経費を節減する	5	販路を広げる	4

## 特別調査

### 「金融サービスにおけるIT利活用と中小企業」

問 1 貴社では、現状の金融機関取引がIT化していくことで、どのような変化が起これと考えていますか。下記のなかからもっともあてはまるものを1つ選んでお答えください。

	1. 決済や入出金の利便性が高まる	2. 資金調達(借入等)がしやすくなる	3. 金利や手数料の引下げが期待される	4. 金融取引にかかる安全性が向上する	5. 決済や入出金の煩雑性が増える	6. 資金調達(借入等)が難しくなる	7. 金利や手数料の引上げが懸念される	8. 金融取引にかかる安全性が低下する	9. 変わらない	10. わからない
合計(構成比)	20%	0%	17%	5%	3%	0%	2%	12%	12%	30%
総合	12	0	10	3	2	0	1	7	7	18
卸売	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1
建設	3	0	1	1	0	0	1	2	0	4
小売	4	0	2	0	1	0	0	3	1	2
サービス	1	0	1	0	1	0	0	1	0	2
製造	2	0	2	2	0	0	0	1	5	9
不動産	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0

上記の質問に対しては、「わからない」が30%と最も高く、次いで「決済や入出金の利便性が高まる」が20%、「金利や手数料の引下げが期待される」が17%と続く結果となりました。

問 2 最近、IT化の進展にともない、ITを活用した金融サービスを提供する金融機関がはじめていますが、貴社では、問3・4の回答項目に挙げるような金融サービスを提供する「金融とITの融合(フィンテック)」をご存知でしたか。また、こうしたITを活用した金融サービスを貴社の事業上で利用したいとお考えですか。下記のなかからそれぞれ1つずつ選んでお答えください。

	金融とITの融合(フィンテック)の認知度				金融ITサービスの利用意向				
	1. 内容を知っていて、既に利用している	2. 内容を知っているが、利用していない	3. 言葉だけ聞いたことがある	4. 知らない、聞いたことはない	5. 利用したい	6. どちらかといえば利用したい	7. わからない	8. どちらかといえば利用したくない	9. 利用したくない
合計(構成比)	2%	17%	46%	36%	3%	12%	55%	18%	12%
総合	1	10	27	21	2	7	33	11	7
卸売	0	0	2	1	1	1	3	0	0
建設	0	2	6	4	0	0	8	2	1
小売	0	4	4	5	1	0	6	4	2
サービス	0	1	3	2	0	1	3	1	1
製造	1	3	9	8	0	4	10	4	3
不動産	0	0	3	1	0	1	3	0	0

上記の質問に対しては、「金融とITの融合(フィンテック)の認知度」では「言葉だけ聞いたことがある」が46%と最も多く、続いて「知らない、聞いたことはない」(36%)という結果となりました。「金融ITサービスの利用意向」では「わからない」が55%と最も多く、「利用したい」「どちらかといえば利用したい」15%に対し、「利用したくない」「どちらかといえば利用したくない」30%という結果となりました。

問 3 貴社が組織(事業)としてITを活用した金融サービスを利用している(あるいは利用したいと考えている)サービスはございますか。下記のなかから3つ以内で選んでお答えください。

	1. スマホ決済・送金	2. 不特定多数からのインターネットを通じた資金調達(クラウドファンディング)	3. インターネット技術を活用した会計ソフト(クラウド会計サービス)	4. インターネット上での自動投資サービス(オンライン投資/ロボアドバイザー)	5. インターネット上での借入れ(オンライン投資)	6. 仮想通貨(ビットコインなど)	7. リアルタイムで取引状況等をみた借入れ(商流ファイナンス)	8. インターネット技術を活用した経営・業務支援系サービス(事務処理など)	9. 利用したくない	10. その他
合計(構成比)	10%	3%	6%	0%	11%	0%	1%	13%	56%	0%
総合	7	2	4	0	8	0	1	9	40	0
卸売	2	1	1	0	1	0	1	0	1	0
建設	2	0	1	0	2	0	0	2	7	0
小売	1	0	2	0	2	0	0	4	8	0
サービス	1	0	0	0	1	0	0	1	4	0
製造	1	0	0	0	1	0	0	2	17	0
不動産	0	1	0	0	1	0	0	0	3	0

上記の質問に対しては、「利用したくない」という回答が56%と最も高く、次いで「インターネット技術を活用した経営・業務支援系サービス」(13%)、「インターネット上での借入れ」(11%)という結果となりました。

問 4 社長ならびに家族が個人としてITを活用した金融サービスを利用している（あるいは利用したいと考えている）サービスはございますか。下記のなかから3つ以内で選んでお答えください。

	1. スマホ決済・送金	2. クラウドファンディング	3. 家計簿サービス	4. オンライン投資/ロボアドバイザー	5. オンライン融資	6. 仮想通貨(ビットコインなど)	7. 利用したくない	8. その他
合計(構成比)	20%	0%	0%	0%	3%	0%	74%	3%
総合	12	0	0	0	2	0	45	2
卸売	2	0	0	0	1	0	1	0
建設	2	0	0	0	0	0	10	0
小売	4	0	0	0	0	0	8	1
サービス	2	0	0	0	0	0	4	0
製造	2	0	0	0	1	0	18	1
不動産	0	0	0	0	0	0	4	0

上記の質問に対しては、「利用したくない」が74%と最も高く、次いで「スマホ決済・送金」が20%、「オンライン融資」が3%と続く結果となりました。

問 5 取引金融機関から貴社に対して、事業上でITを活用した金融サービスの利用を勧奨されたことがありますか。下記のなかから、特に強く提案してきた取引金融機関および特に強く勧奨されたサービスをそれぞれ1つ選んでお答えください。

	提案してきた取引金融機関					取引金融機関から提案されたサービス				
	1. メガバンク	2. 地方銀行・第二地方銀行	3. 信用金庫	4. 信用組合・JA等	5. なし	6. スマホ決済・送金	7. クラウドファンディング	8. クラウド会計サービス	9. その他	10. なし
合計(構成比)	2%	0%	2%	0%	97%	2%	0%	0%	0%	98%
総合	1	0	1	0	58	1	0	0	0	59
卸売	1	0	0	0	3	0	0	0	0	4
建設	0	0	0	0	12	0	0	0	0	12
小売	0	0	1	0	12	1	0	0	0	12
サービス	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6
製造	0	0	0	0	21	0	0	0	0	21
不動産	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4

上記の質問に対しては、「提案してきた取引金融機関」では「なし」が97%と最も多く、大半を占める結果となりました。「取引金融機関から提案されたサービス」では「なし」が98%となり、「スマホ決済・送金」が残り2%という結果となりました。